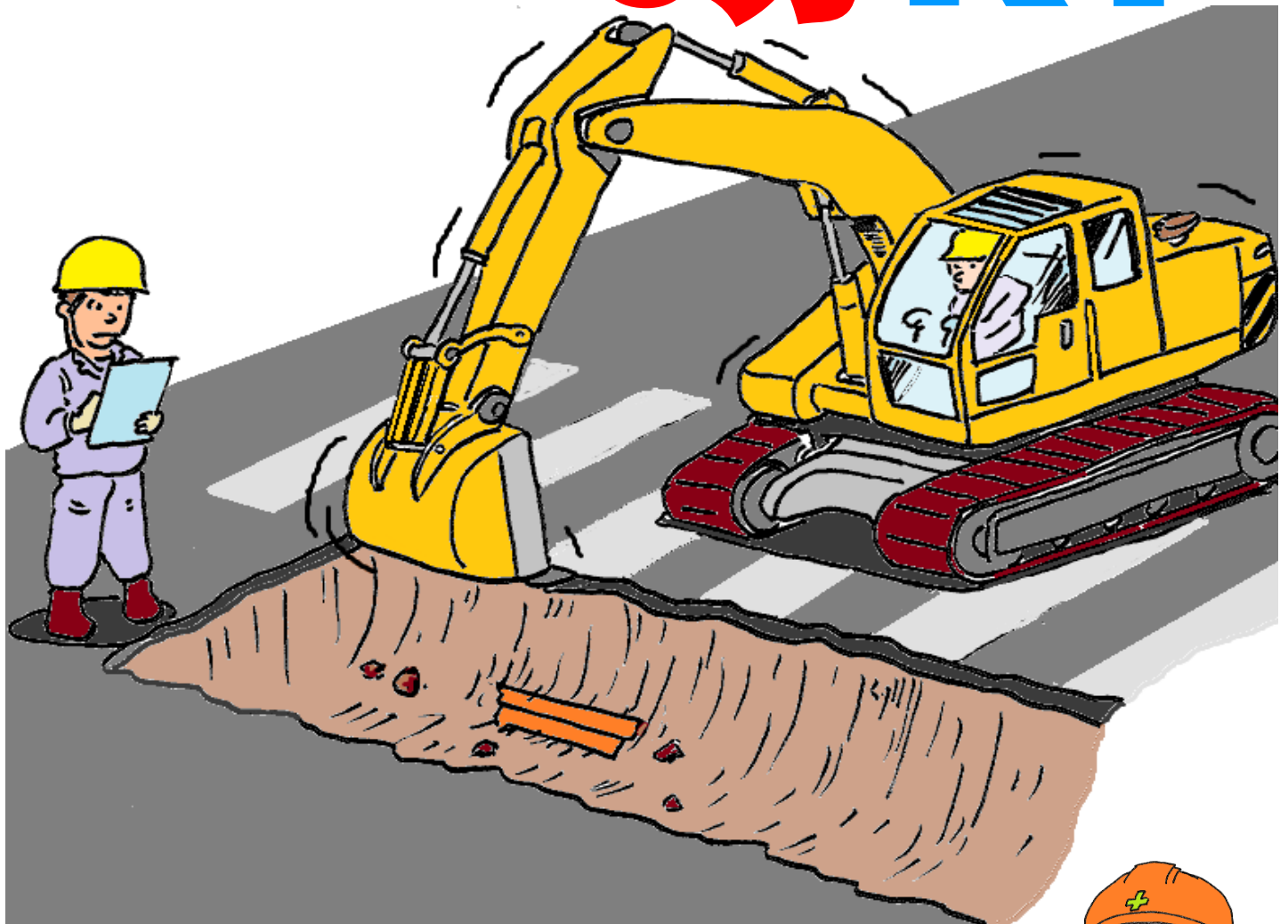


# 作業開始前の**3分**KY



**重機で道路の掘削  
この後、なにが起こった？**



**私                    はこうする!**

※イラストは参考です、実際の災害状況とは異なります。

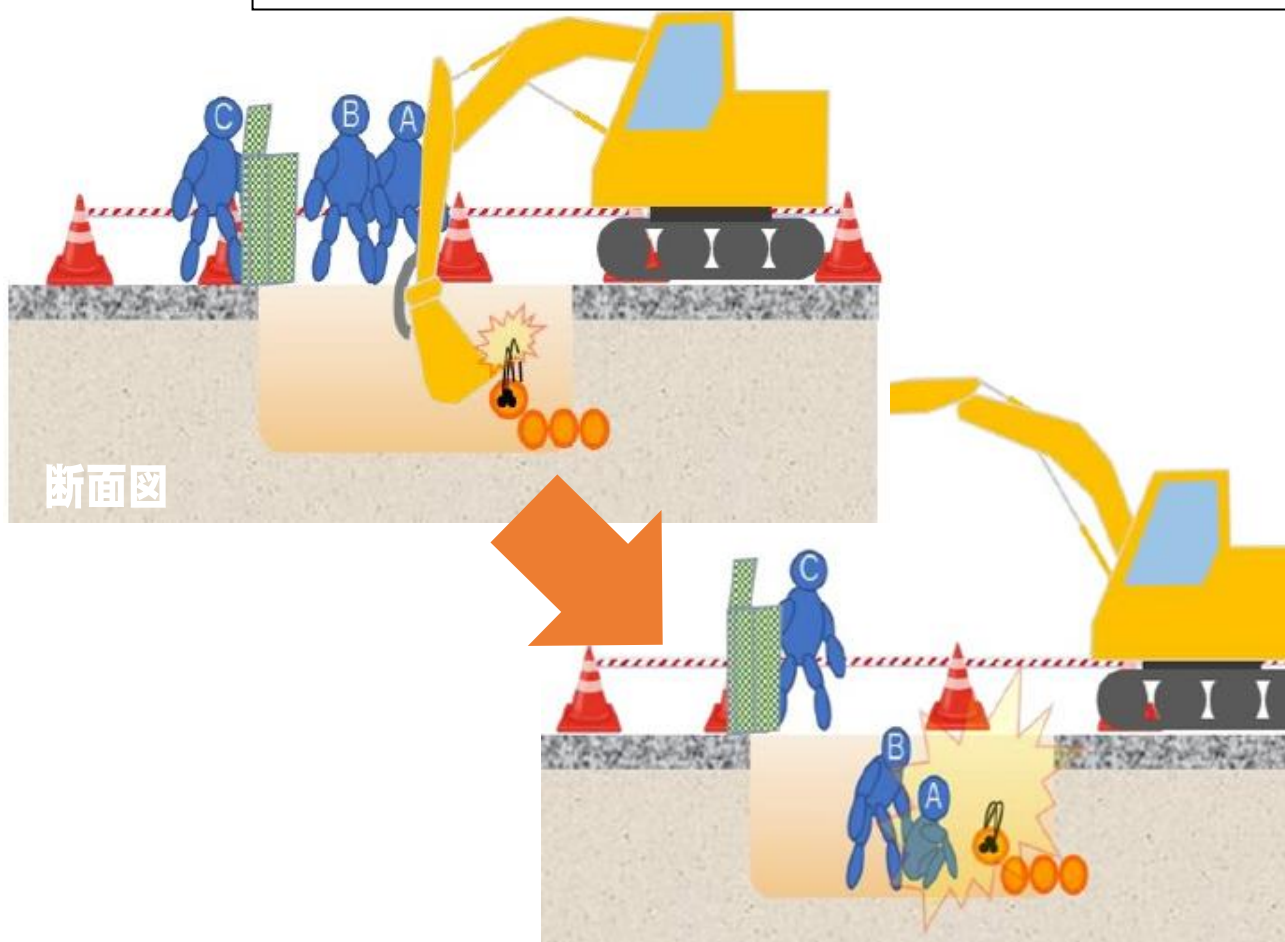
# あなたの現場は大丈夫？

## 労働災害発生事例

### 掘削作業中に高圧地中ケーブルで火傷

#### 状況

被災者A・B他2名（計4名）、道路補修のため、油圧ショベルを使用し掘削作業に着手、残土とともに高圧地中ケーブルが収められているケーブル管路ごろ誤って掘り揚げ、管路及び高圧地中ケーブルを損傷させ、地絡による停電事故が発生。その後の再送電時に短絡に移行し、アーク放電により火傷を負った。



災害のここをチェック ※詳細は添付の電力ケーブル事故防止のお願いをご参照ください。

- 1 事前の埋設物確認  
工事設計時には必ず埋設部の調査を実施する。
- 2 関係機関（東京電力等）との工事前の施工協議  
工事の詳細について打合せで確認し、注意事項について工事関係者全員に周知・徹底する。
- 3 工事施工時の事前連絡  
工事施工日時が決まったら関係機関へ事前の連絡を行い、支障程度に応じて関係機関の現場立ち合いの下に掘削作業を行う。

注：イラストは参考です。